



あらかわ区報 Jr.

ArakawaKuhō Junior

平成27年5/25

発行 荒川区●23,000部発行
〒116-8501 東京都荒川区荒川2-2-3 ☎(3802)3111



英語って楽しい!

区は、平成16年度から全小学校の全学年で英語教育をスタートし、英語を使って積極的にコミュニケーションを図ろうとする姿勢を身につけることを目標に取り組んでいます。今号では、どのような授業が行われているのか、小学校の英語の授業を紹介します。問合せ 教育委員会事務局指導室 ☎内線3388



英語を身近に感じよう

荒川区の英語教育の特長

ポイント

point

1

授業は担任の先生が中心

授業は学級担任の先生を中心に、外国人英語指導員や英語教育アドバイザーが発音指導や会話などをサポートするんじや。英語に親しみながら、積極的に英語で会話できるよう工夫しておるぞ。

ポイント

point

2

全学年に英語の授業

1・2年生は歌やリズム遊びで楽しく、3・4年生はゲームやロールプレイでコミュニケーションの基礎を養うんじや。5・6年生は簡単な英語を使った対話や英文の読み書きを行うんじやよ。

ポイント

point

3

週に1時間、年間35時間

小学校の全学年の教育課程に「英語科」を設置して、週に1時間の英語の授業を行っておるぞ。1年生は年間34時間、2年生以上は年間35時間の英語の授業があるんじやよ。



ケネディ駐日米国大使が第一日暮里小学校を訪問しました

ケネディ大使が、日本の小学校での英語教育の現状を把握するにあたって、第一日暮里小学校を訪問しました。一日小は、1年生から英語教育に力を入れている一方、平成23年度に「東京都教育委員会言語能力向上推進校」に指定されるなど、学校図書館教育も推進しており、詩人の高村光太郎の出身校でもあります。

訪問当日、ケネディ大使は、児童との挨拶や自己紹介・カードなどを使った授業に参加しました。また、ケネディ大使が英語の詩を児童に読み聞かせるなど、児童との交流も行いました。

▲キャロライン・ブービエ・ケネディ大使は、2013年にバラク・オバマ大統領から第29代駐日米国大使に指名されました

詳しくは2・3面をご覧ください



あらかわ区報 Jr. は荒川区ホームページでご覧になれます

<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/kusei/koho/koho/arakawakuhojr/index.html>



次は6月に発行する予定です